



仙台市立 国見小学校



宮崎 善功
校長先生



岩本 貴信
PTA会長

国見小学校マスコットキャラクター
「くにみん」 ©ひなこ



千田文彦さん

～ありがとうございます伝えたいこの人～



子平町の藤



千田さんは国見夏まつりや国見児童館の開設。近いところでは「国見小学校学校支援地域本部」や「国見小学校学びのコミュニティ小萩」の委員長として子供たちの様々なことにご尽力されました。皆に惜しまれつつ、ご自身の80歳引退の意向を貫き昨年度末に役職を退かれました。

ご自宅では仙台市指定天然記念物「子平町の藤」を維持・管理されています。藤の花の開花に合わせ毎年一般公開される時に、国見小学校の2学年児童はこの藤棚の見学をさせていただきます。

多文化的な食の体験を提供

～国見小学校 給食の紹介～

国見小学校の給食は、毎日約700食、年間で約180回の食事が提供されます。栄養士2名と調理員7名によって調理され、食物アレルギー対応食やハラル食も提供されています。

また、郷土料理、行事食、各国の料理といった多様なメニューが用意され、子供たちは様々な食文化を体験しています。



ハラル食への対応



おはなしぼけっと

～ありがとうございます伝えたいこの人～

「おはなしぼけっと」さんは国見小学校で読み聞かせボランティアを22年続けてくださっています。在校生の保護者が14名、卒業生の保護者が8名、また、校長先生、教頭先生が加わり各クラスに年間7～8回の読み聞かせをしておられます。

国見小学校の協働型重点目標である「読書にふれ、心を豊かに育てよう」にお力添えをいただいています。子供たちは楽しい本の世界に入り込み、幸せな時間を過ごしています。

読み聞かせの様子



ランドセルカバーが横断旗に！？

～国見小PTA活動SDGsへの取り組み～

PTA 会員全世帯に輪番制で割り振りしていた交通当番と防犯パトロールを、保護者の負担軽減のため、6月より立候補制に変更しました。それに伴い、交通当番で使用する横断旗を希望する世帯に配布することになりました。

横断旗は、コスト削減とSDGs教育を目的として、1年生が使用していたランドセルカバーで不要になったものを各家庭よりご提供いただき、リメイクして作成しました。

